

2023.04.05 (修正)



## 日本転倒予防学会 第10回学術集会

2023年10月7日(土)～8日(日)

# 開催趣意書

会長

金森 雅夫

(羽衣国際大学人間生活学部 教授/立命館大学総合科学技術研究機構)

副会長

浅見 豊子

(佐賀大学医学部附属病院 リハビリテーション科 診療教授)

立入 久和

(たちいり整形外科 院長)

一般社団法人日本転倒予防学会 代表理事

萩野 浩

(独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院 副院長)

# 内 容

ごあいさつ	P. 3
学会組織	P. 4
定款・第 10 回学術集会実行委員会	P. 5
収支予算内訳	P. 6
協賛金寄付募集要項	P. 7 - 8
共催セミナー開催要項	P. 9 - 10
転倒予防関連商品展示開催要項	P. 11 - 12
プログラム・抄録集広告募集要項	P. 13
各種申込書	P. 14 - 17

# ごあいさつ

謹啓

時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は日本転倒予防学会に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、日本転倒予防学会第 10 回学術集会を 令和 5 (2023) 年 10 月 7 日 (土)・8 日 (日) の 2 日間、京都テルサにて開催させて頂くことになりました。

高齢者の転倒・骨折の要因は、加齢に伴うバランス能・敏捷性の低下、運動不足による筋肉の萎縮、視力・聴力の低下、認知機能の低下などと考えられています。そして骨粗鬆症・フレイルの病態が、転倒・骨折を繰り返す(二次骨折)、閉じこもり者の増加となり、健康寿命を短縮しています。コロナ禍で人々の活動や交流が阻害されることで、個人や社会が取り組む転倒・骨折予防の重要性が再認識されました。また、学童期の骨折、スポーツ活動中の転倒事故の課題を含めて、生涯を通じた転倒および転倒による外傷をいかに予防するかは現代社会にとって大きな課題となっています。

2014 年に発足した日本転倒予防学会では、この転倒予防という重要な課題に真剣に挑むべく、転倒予防指導士、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、薬剤師、介護福祉士、ケアマネジャー、介護士、運動指導士、柔道整復師、研究職、開発企業、市民などが一堂に集い、公平な立場で活発な議論を行う学術集会を開催してきました。

2023 年は、日本転倒予防学会学術集会としては 10 回目、節目の集会となります。原点に立ち、10 年を振り返ってこそ「新しい」創造が生まれると考えております。2022 年開催の横浜での集会のテーマ「みらいをかたちにする」を受け継ぎ、「新しい転倒予防」としました。COVID-19 感染拡大予防などの新しい生活様式、新しいテクノロジーとその知恵を結集し、新たな時代を開拓することにより、「新しい」転倒予防を構築するべく、大いに議論が展開され、未来への展望が開けるような企画を準備しました。

本来、学術集会は会員の参加費等で賄い、その開催・運営には経費節減に努め、合理的な経費支出を行うべきものと心得ておりますが、人々を惹きつける街、京都における大規模な集会となり、会員参加費のみでは運営が容易ではない状況になっております。

つきましては、厳しい社会情勢の中で誠に恐縮ではございますが、一般の方々への転倒予防をアピールする好機となる本学会の理念をご理解頂き、何卒特段のご支援、ご協力を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

謹白

2022 年 11 月吉日

日本転倒予防学会 第 10 回学術集会

会 長 金森 雅夫 (羽衣国際大学人間生活学部 教授/立命館大学総合科学技術研究機構)

副会長 浅見 豊子 (佐賀大学医学部附属病院 リハビリテーション科 診療教授)

立入 久和 (たちいり整形外科 院長)

一般社団法人日本転倒予防学会 代表理事

萩野 浩 (独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院 副院長)



# 一般社団法人 日本転倒予防学会 学会組織

## 代表理事

萩野 浩 (独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院 副院長/整形外科医師)

## 副代表理事

大高 洋平 (藤田医科大学 医学部リハビリテーション医学Ⅰ講座 教授/リハビリテーション科医師)

鈴木みずえ (浜松医科大学臨床看護学講座 教授/看護師)

## 業務執行理事

梅原 里実 (高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科 准教授/認知症看護認定看護師)

岡田 真平 (公益財団法人身体教育医学研究所 所長/健康運動指導士)

## 理事

饗場 郁子 (国立病院機構 東名古屋病院 脳神経内科・臨床研究部 部長)

浅見 豊子 (佐賀大学医学部附属病院 リハビリテーション科 診療教授)

加藤真由美 (金沢大学 医薬保健研究域保健学系 教授)

金森 雅夫 (羽衣国際大学人間生活学部 教授/立命館大学総合科学技術研究機構/医師)

上岡 洋晴 (東京農業大学大学院 環境共生学専攻 教授)

上内 哲男 (JCHO 相模野病院リハビリテーション室 理学療法士長/理学療法士)

菅 義行 (菅整形外科医院 院長/整形外科 医師)

北湯口 純 (島根県雲南市立身体教育医学研究所うんなん 主任研究員/健康運動指導士)

黒川美知代 (武蔵野赤十字病院 看護師長)

小林 吉之 (産業技術総合研究所 人間拡張研究センター 運動機能拡張研究チーム 研究チーム長)

近藤 和泉 (国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 病院長/医師)

鮫島 直之 (国家公務員共済組合連合会東京共済病院脳神経外科 部長/脳神経外科医師)

征矢野あや子 (京都橘大学看護学部・大学院看護学研究科 教授/看護師)

高山かおる (一般社団法人足育研究会医療部会 代表理事)

立入 久和 (医療法人たちいり整形外科 理事長・院長)

平松 知子 (金沢医科大学 看護学部 教授)

牧迫飛雄馬 (鹿児島大学医学部保健学科 理学療法学専攻 基礎理学療法学講座 教授)

村山 明彦 (群馬医療福祉大学リハビリテーション学部理学療法専攻 講師)

森田 光生 (千葉大学医学部附属病院リハビリテーション科 療法士長)

山田 茂樹 (名古屋市立大学 脳神経外科 講師)

山田 実 (筑波大学人間系 教授/理学療法士)

山本 創太 (芝浦工業大学工学部機械機能工学科 教授)

山本 智章 (医療法人愛広会新潟リハビリテーション病院 院長/整形外科医師)

渡邊 進 (社会医療法人寿量会熊本機能病院 副院長/神経内科医師)

渡邊 洋 (渡辺整形外科 院長/整形外科医師)

## 監事

奥泉 宏康 (上田市武石診療所 所長/整形外科医師)

桂川 保彦 (株式会社スポーツデザイン研究所 首席研究員)

望月浩一郎 (パークス法律事務所/弁護士)

# 一般社団法人 日本転倒予防学会 定款

一般社団法人 日本転倒予防学会のホームページに掲載しておりますので、そちらをご確認くださいませうようお願いいたします。

<https://www.tentouyobou.jp/>

## 日本転倒予防学会 第10回学術集会 実行委員会

会 長 金森 雅夫（羽衣国際大学人間生活学部 教授/立命館大学総合科学技術研究機構）

副会長 浅見 豊子（佐賀大学医学部附属病院 リハビリテーション科 診療教授）

副会長 立入 久和（たちいり整形外科 院長）

委 員 小松 泰喜（日本大学スポーツ科学部 教授）

篠原 靖司（立命館大学スポーツ健康科学部 教授）

征矢野あや子（京都橘大学看護学部 教授）

日本転倒予防学会代表理事 萩野 浩（独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院 副院長）

# 収支予算内訳

## 1. 収入の部 (円)

学術集会参加費 (当日参加)	5,820,000
(会 員 7,000 円 × 400 名 = 2,800,000 円)	
(非会員 10,000 円 × 300 名 = 3,000,000 円)	
(学 生 2,000 円 × 10 名 = 20,000 円)	
プログラム・抄録集	1,760,000
(表 4 = 220,000 円 × 1 枠)	
(表 3 = 165,000 円 × 1 枠)	
(表 2 = 165,000 円 × 1 枠)	
(後付 1 頁 = 88,000 円 × 5 枠)	
(後付半頁 = 77,000 円 × 10 枠)	
セミナー共催費	9,020,000
(イブニングセミナー = 880,000 円 × 1 枠)	
(スポンサードセミナー = 1,210,000 円 × 3 枠)	
(ランチョンセミナー = 1,650,000 円 × 1 枠)	
(ランチョンセミナー = 1,430,000 円 × 2 枠)	
展示出展料 (220,000 円 × 10 社)	2,200,000
寄付金	1,700,000
合計	20,500,000

## 2. 支出の部 (円)

事務局設置費 (165,000 円 × 12 か月)	1,980,000
事前準備費	500,000
ホームページ作成費	500,000
会場費	3,500,000
映像機材費	2,500,000
看板・装飾費・ポスターパネル代	2,000,000
人件費	2,000,000
印刷関係費 (抄録集、ポスター、封筒他)	3,500,000
通信連絡費 (郵送費等)	400,000
招待者接遇関係費 (実費)	1,500,000
WEB 開催予備費	2,000,000
雑費	120,000
合計	20,500,000

★日本製薬工業協会ならびに日本医療機産業連合会の透明性ガイドラインについて  
本集会大会は日本製薬工業協会が示す「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」ならびに日本医療機産業連合会が示す「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナー名」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

# 協賛金寄付募集要項

- 1) 会議名称：日本転倒予防学会 第10回学術集会
- 2) 会 期：2023年10月7日（土）～8日（日）
- 3) 会 場：京都府民総合交流プラザ 京都テルサ  
〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町70 TEL. 075-692-3400
- 4) テーマ：「新しい転倒予防」
- 5) 主なプログラム（シンポジウム・講演）
  - ・心理的安全性と転倒予防      ・運動器疾患から転倒を科学する      ・骨粗鬆症と二次骨折予防
  - ・フットケアと転倒予防      ・大会長講演(長寿と転倒予防)
  - ・基調講演(バイメカニクス)      ・教育講演(生活リズム)      ・新しい健康教育
- 6) 参加予定人数：710名
- 7) 学術集会プログラム（予定）：二重下線のプログラムは企業共催セミナーです。

10/7（土）	午前	昼	午後
第1会場 (テルサホール)	—	—	<u>ES</u>
会議室	—	—	理事会、評議員会
10/8（日）	午前	昼	午後
第1会場 (テルサホール)	開会式、大会長講演、 <u>SS1</u> 、	<u>LS1</u>	総会、教育講演、基調講演
第2会場 (セミナー室 1,2,3)	パネルディスカッション、 <u>SS2</u>	<u>LS2</u>	シンポジウム
第3会場 (D会議室)	パネルディスカッション、 <u>SS3</u>	<u>LS3</u>	シンポジウム、ワークショップ
第4会場 (第2会議室)	一般口演	—	一般口演
第5会場 (大会議室 A,B,C)	ポスター、企業展示	—	ポスター、企業展示

※SS=スポンサードセミナー、LS=ランチョンセミナー、ES=イブニングセミナー、

※新型コロナウイルスなどの感染症の拡大防止の観点から、状況により開催の形式をハイブリッド開催等に変更させていただく可能性がございますこと、お含みおきいただけますと幸いです。

8) 寄付金募集要項：募金の名称：日本転倒予防学会 第10回学術集会

募金の目的：日本転倒予防学会 第10回学術集会の開催運営に対する助成のため

募金目標額：1,700,000円

募金期間：2022年9月30日（金）～2023年10月6日（金）

寄付金振込先：金融機関名— ゆうちょ銀行 〇一九店（ゼロイチキュー店）

口座種別 — 当座

口座番号 — 0731952

口座名義 — シヤ) ニホンテントウヨボウガッカイ

免税措置：この寄付金に対する免税措置はございません。

9) 寄付申込書送付先：学術集会運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23 アクセス御茶ノ水ビル5F

TEL. 03-5289-7717 FAX. 03-5289-8117

E-mail：jsfp2023-office@umin.ac.jp

担当：倉内 大輔



# 共催セミナー開催要項

- 1) 会議名称：日本転倒予防学会 第10回学術集会
- 2) 会 期：2023年10月7日（土）～8日（日）
- 3) 会 場：京都府民総合交流プラザ 京都テルサ  
〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町70  
TEL. 075-692-3400
- 4) 参加予定人数：710名
- 5) セミナー共催費（全7コマ募集）：※席数は通常時

月日	日時（予定）	コード	セミナー名	会場（席数）	座席形式	共催金（税込）
10/7 （土）	17:30-18:30	ES	イブニングセミナー	第1会場 約800席	シアター	880,000円
10/8 （日）	午前中	SS1	スポンサードセミナー1	第1会場 約800席	シアター	1,210,000円
		SS2	スポンサードセミナー2	第2会場 約300席	シアター	1,210,000円
		SS3	スポンサードセミナー3	第3会場 約150席	シアター	1,210,000円
	12:00-13:00	LS1	ランチョンセミナー1	第1会場 約800席	シアター	1,650,000円
		LS2	ランチョンセミナー2	第2会場 約300席	シアター	1,430,000円
		LS3	ランチョンセミナー3	第3会場 約150席	シアター	1,430,000円

☆共催費に含まれるもの：会場料、控室料、セミナー表示板、PCオペレーター、発表機材一式

☆共催費に含まれないもの：講師および座長への謝礼/旅費/宿泊費/飲食費、進行係、影アナウンス、  
参加者への弁当代（LSのみ）\*、参加者への弁当及び貴社資料の配布回収に係  
わるスタッフ人件費等

☆テーマ並びに演者と座長の人選は主催者と協議の上、決定させていただきます。

6) 申込方法：別添申込書を2023年6月30日（金）までにFAXまたはメールにてお送りください。

7) 抄録等の提出：演題抄録並びに演者略歴と近影を2023年6月30日（木）までにご提出ください。

※抄録はword ファイルをメール添付にて運営事務局までお送りください。

（演題：和文60文字程度&英文30 words程度）

（抄録：和文1000文字以内）

※略歴と近影につきましてフォーマットはありませんが、[プログラム抄録集]掲載用  
に事務局で編集校正をさせていただく事がございますので、予めご了承ください。

8) セミナー広告チラシ：サイズ・配布部数・カラーは自由です。

チラシの内容は事前に事務局にて一度ご確認をさせていただきますので、印刷に入られる前に、PDF ファイルを運営事務局までメールにてお送りください。

締切日：2023年9月29日（金）

9) 変更・中止：事務局は不可抗力もしくはやむを得ない事由により、開催方法、開催期間及び開催時間の変更・中止をおこなう場合がございます。中止の場合は共催費を返納いたしますが、それまでに発生した費用は各社負担となります。この変更を理由として申込を取り消すことは出来ません。また、これによって生じた損害は補償いたしません。

新型コロナウイルスなどの感染症の拡大防止の観点から、状況により開催の形式をハイブリッド開催等に変更させていただく可能性がございますこと、お含みおきいただけますと幸いです。

10) お問合わせ・申込み先：学術集会運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセス御茶ノ水ビル 5F

TEL. 03-5289-7717 FAX. 03-5289-8117

E-mail：jsfp2023-office@umin.ac.jp

担当：倉内 大輔

11) お振込先： 金融機関名— ゆうちょ銀行 ○一九店（ゼロイチキュー店）

口座種別 — 当座

口座番号 — 0731952

口座名義 — シヤ) ニホンテントウヨボウガツカイ

12) その他：・ご共催をいただきました企業様に対しまして、成果物（プログラム・抄録集）を寄贈させていただきます。

・領収書は銀行の発行する振込済証をもって替えさせていただきます。

・振込手数料は御社にてご負担いただきますようお願い申し上げます。

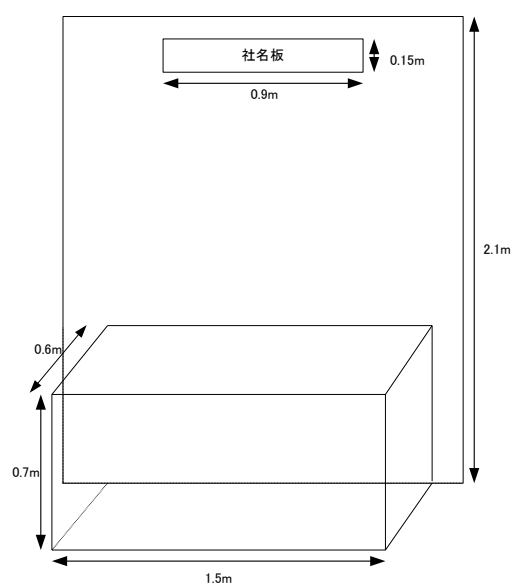
# 転倒予防関連商品展示開催要項

- 1) 会議名称：日本転倒予防学会 第10回学術集会
- 2) 会 期：2023年10月7日（土）～8日（日）
- 3) 会 場：京都府民総合交流プラザ 京都テルサ（第5会場 大会議室 A,B,C）  
〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町70 TEL. 075-692-3400
- 4) 参加予定人数：710名
- 5) 搬入設営：2023年10月7日（土）午後（予定）
- 6) 展 示：2023年10月8日（日）09:00～16:00（予定）
- 7) 搬出撤去：2023年10月8日（日）16:00～17:00（予定）
- 8) 基礎小間：基礎小間は右下図の仕様です。尚、特装をされる場合は各社でお願いします。  
（バックパネル＝白色の経師、展示机＝幅180cm×奥行60cm×高さ70cm、社名板）
- 9) 申込方法：別添申込書をFAXまたはメールにてお送りくださいますようお願い申し上げます。
- 10) 使用電力：別添申込書に必要電気容量をご記入ください。
- 11) 展示費用：220,000円（税込）／1小間
- 12) お振込先：

金融機関名— ゆうちょ銀行 〇一九店（ゼロイチキューウ店）  
口座種別 — 当座  
口座番号 — 0731952  
口座名義 — シヤ）ニホンテントウヨボウガツカイ

## 13) お問合わせ先：

株式会社ドゥ・コンベンション  
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23  
アクセス御茶ノ水ビル5F  
TEL. 03-5289-7717 FAX. 03-5289-8117  
E-mail：jsfp2023-office@umin.ac.jp  
担当：倉内 大輔



※誠に勝手ではございますが 2023年8月31日（水） までに別添申込書を FAX くださいますようお願い申し上げます。

14) 注意事項など：

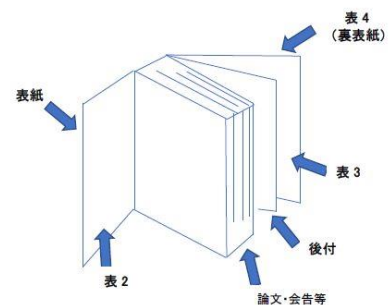
- 出展対象 : 転倒予防関連商品、医療機器、医療用具、医薬品、検査機器、試薬等
- 展示小間割り : 小間割は学会事務局にて行います。開催の1か月前を目途に小間割、搬入、装飾、管理などについての詳細をご連絡いたします。
- 展示物 : 出展対象に記載された範囲のもの及び学会事務局の認めたものとします。薬事法未承認品の展示については運営事務局までお問い合わせください。
- 出展物販売の禁止 : 会期中に現金と引き換えに出展物を引き渡すことは禁止します。ただし、当方の認めたものは、限定的に許可する場合がございます。
- 会場の管理 : 会場及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災その他の不可抗力による事故、盗難、紛失、及び小間内における人的災害の発生については責任を負いません。各社で保険加入等の措置をおとりくださいますようお願いいたします。
- 会場と会期の変更 : やむを得ない事情により開催方法、会場、会期及び開場時間を変更する場合がございます。この変更を理由として出展申込を取り消すことは出来ません。また、これによって生じた損害は補償致しません。  
新型コロナウイルスなどの感染症の拡大防止の観点から、状況により開催の形式をハイブリッド開催等に変更させていただく可能性がございますこと、お含みおきいただけますと幸いです。
- 展示スペースの転売 : 申込スペースのすべて、または一部の転売、譲渡は行えません。
- 出展の取り消し : 出展契約者のご都合による出展申込の取り消しは、原則として出来ません。また、お支払い済みの出展料のご返金は出来ませんので、予めご了承ください。
- その他 : ご協賛をいただきました企業様に対しまして、成果物（プログラム・抄録集）を寄贈させていただきます。  
領収書は銀行の発行する振込済証をもって替えさせていただきます。  
振込手数料は御社にてご負担いただきますようお願い申し上げます。

## プログラム・抄録集 広告募集要項

- 1) 広告掲載予定誌：『日本転倒予防学会 第10回学術集会 プログラム・抄録集』  
A4判（表紙カラー、中頁モノクロ）  
発行予定：2023年9月  
発行予定部数：2,000部

- 2) 配布先：日本転倒予防学会会員、全国の大学・研究機関、病院、施設、関連企業及び関連団体、学術集会参加者など

- 3) 広告掲載料：表4（裏表紙1頁）カラー＝220,000円（税込）  
表3（裏表紙前頁）カラー＝165,000円（税込）  
表2（表表紙次頁）カラー＝165,000円（税込）  
後付1頁モノクロ＝88,000円（税込）  
後付半頁モノクロ＝77,000円（税込）



- 4) 作成費見込：2,000,000円（税込）

- 5) 広告掲載社目標数および広告掲載料目標額：表4、表3、表2＝各1社、後付1頁＝5社、  
後付半頁＝10社  
総計＝18社 1,760,000円（税込）

- 6) 入稿形式：データ（イラストレーターで文字にアウトラインをかけたもの）をメールまたは記憶媒体で運営事務局までご送付ください。

- 7) お申込み並びに入稿締め切り：2023年8月31日（木）

- 8) 申込及び広告原稿送付先：学術集会運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23 アクセス御茶ノ水ビル5F

TEL. 03-5289-7717 FAX. 03-5289-8117

E-mail：jsfp2023-office@umin.ac.jp

担当：倉内 大輔

- 9) 広告掲載料の振込振込先： 金融機関名－ ゆうちょ銀行 ○一九店（ゼロイチキュー店）  
口座種別－ 当座  
口座番号－ 0731952  
口座名義－ シヤ）ニホンテントウヨボウガッカイ

- 10) その他：ご協賛をいただきました企業様に対しまして、成果物（プログラム・抄録集）を寄贈させていただきます。

領収書は金融機関の発行する振込済証をもって替えさせていただきます。

振込手数料は御社にてご負担いただきますようお願い申し上げます。

# 寄付申込書

日本転倒予防学会 第10回学術集会

会長 金森 雅夫

FAX. 03-5289-8117 または E-mail : jsfp2023-office@umin.ac.jp

(運営事務局 (株) ドゥ・コンベンション行き)

金 \_\_\_\_\_ 円也

趣旨に賛同し上記金額を「日本転倒予防学会 第10回学術集会」への協賛寄付として申し込みます。

年 月 日

御社名：

代表者御芳名：

御担当者：

御住所：〒

電話番号：

ファックス：

E-mail：

コメント：

尚、寄付金は 年 月 日頃までに指定金融機関口座に払い込む予定です。

# 共催セミナー申込書

日本転倒予防学会 第10回学術集会

会長 金森 雅夫

FAX. 03-5289-8117 または E-mail : jsfp2023-office@umin.ac.jp

(運営事務局 (株) ドゥ・コンベンション行き)

申込日： 年 月 日

締切日：2023年6月30日(金)

希望セミナー名 (コード)：
御社名：
御担当者名：
御住所：〒
TEL / FAX：
E-mail：
座長、演者、演題名のご希望： (主催校との人選調整 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未 ) (演者座長の内諾取得 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未 ) ※講演 60分×1名または講演 30分×2名
御請求書： <span style="float: right;">必要 不要</span>

# 転倒予防関連商品展示申込書

日本転倒予防学会 第10回学術集会

会長 金森 雅夫

FAX. 03-5289-8117 または E-mail : jsfp2023-office@umin.ac.jp

(運営事務局 (株) ドゥ・コンベンション行き)

申込日： 年 月 日

締切日：2023年8月31日 (木)

御社名：		
御担当者：		
御住所：〒		
TEL：		FAX：
E-mail：		
基礎小間渡し <small>(バックパネル、展示机、社名板を準備します)</small>		スペース渡し <small>(バックパネル 社名板を準備します)</small>
展示品名 (予定)：		
<b>【オプション (別途費用)】</b>	単価 (税込)	
スポットライト	8,800 円/1 対(2 コ)	必要 / ( ) 対 不要
コンセント (100V/2 口平行)	4,400 円/1 本	必要 / ( ) 本 不要
申込電力量 <small>※別途、工事費がかかります。</small>	5,500 円/0.5kw	必要 / ( ) kw 不要
その他：		
展示料金 (税込)：220,000 円 × ( ) 小間		
御請求書：		必要 不要



# 広告掲載申込書

日本転倒予防学会 第10回学術集会

会長 金森 雅夫

FAX. 03-5289-8117 または E-mail : jsfp2023-office@umin.ac.jp

(運営事務局(株) ドゥ・コンベンション行き)

申込日： 年 月 日

締切日：2023年8月31日(木)

<input type="checkbox"/> 表4(裏表紙) カラー=220,000円 <input type="checkbox"/> 表3(裏表紙前頁) カラー=165,000円 <input type="checkbox"/> 表2(表表紙次頁) カラー=165,000円	<input type="checkbox"/> 後付1頁モノクロ=88,000円 <input type="checkbox"/> 後付半頁モノクロ=77,000円
御社名：	
御担当者名：	
御住所：〒	
TEL：	
FAX：	
E-mail：	
御請求書：	必要 不要